北海道浦河高等学校の取組について

スクールミッション

・自ら課題を発見し、目標達成に向け他者と協働しながら、北海道や地域を支える共生社会実現に資する人材の育成

・関連する科目のまとまりである「系列」及び幅広い選択科目の学習を通じて、自立して生きていくために必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成

教職員の意識と校内体制

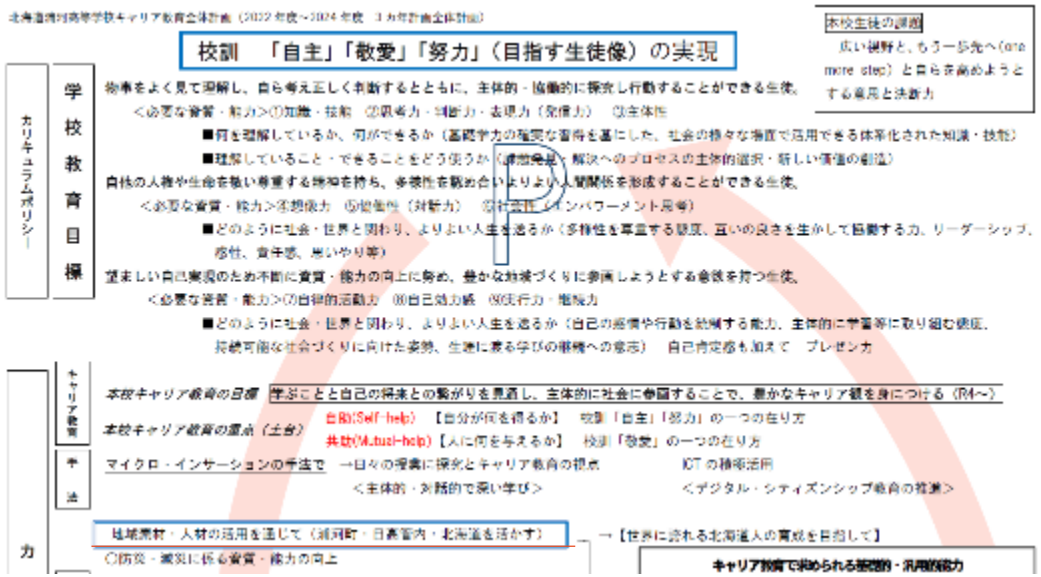
本校の教育活動の中核

⇒「キャリア教育３ヵ年計画」

・地域素材、人材の活用及び地域創生（活性化）等のための取組（企画及び運営）

・担当分掌：キャリア・ガイダンス部

⇒全校体制での取組



地域住民による教育活動への参画と協働体制

【教育活動】

職業人講話、手話講座、防災教育、産業社会と人間、総合的な探究の時間

【参画事業所】

浦河町商工会、日高振興局保健環境部社会福祉課、域政策課危機対策室、商工観光課）浦河町役場（企画課・商工観光課・教育委員会）、様似町役場（総務課・商工観光課・教育委員会）等、多数

地域課題を解決するための多様な活動

【授業】総合的な探究の時間（地域課題をテーマにした課題研究）
⇒地場産品を活用した商品開発等（ふるさと納税返礼品に採用）

【課外活動】
浦河町総合振興計画会議（第七次浦河町総合振興計画へ提言）
様似町学校運営協議会委員（様似町コミュニティスクール等に関する提言）
様似町ハザードマップ作成会議（防災・減災に関する提言）　他多数

【浦河町理事者報告会】

【絵本読み聞かせボランティア】

【ハロウィンパーティ運営】

【地元祭事でのリアルすごろく運営】

学校や生徒、地域の変容

地元就職者の増加（昨年度１０名、今年度１７名へ増加）、
地域振興活動への生徒参画により、外国人労働者に対する医療・福祉、地域防災活動の充実（外国人労働者向けデジタル医療受診ガイドリーフレットの開発、道内初の北海道地域防災マスター認定等）

【地域防災マスターによる防災ボランティア】

【定住外国人向医療受診リーフレット】

【全国高校生まちづくりサミット】

北海道浦河高等学校